

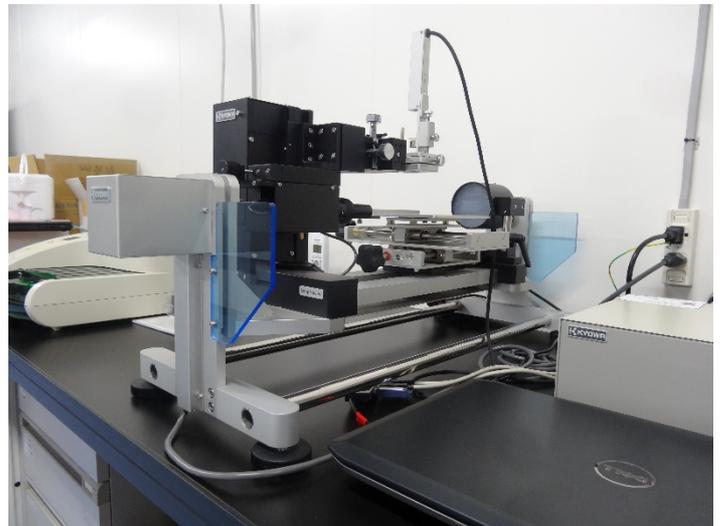
動的接触角計

1. 装置の概要

多機能統合解析ソフトウェア FAMES を標準装備し、静・動的な接触角を測定します。液滴法、懸滴法、拡張/収縮法及び滑落法などの各種測定が可能で試料の表面・界面物性を分析します。また、表面自由エネルギー解析アドインソフトをオプションで装備しておりますので、試料の表面自由エネルギー成分を「酸-塩基」「北崎-畑」「Owens-Wendt」「Kaelble-Uy」「Wu」の5種類の理論で解析できます。

2. メーカー名・装置名称

協和界面科学株式会社
DM-501N1



3. 用途

固体表面に付着した液滴のぬれ性の評価、表面張力や液体同士の界面張力の測定、収縮における動的接触角（前進角・後退角）の測定、撥水性（液滴除去性）、付着エネルギーの測定など

* 強酸・強アルカリ性溶液の使用は原則お断りしています

** 使用する溶媒によって、針と注射筒を別途用意していただく場合があります（要相談）

4. 仕様・構成

最大試料寸法： 150(W)×150(D)×35(T) mm（恒温槽使用時を除く）

最大試料重量： 400 g

CCD カメラ： 2.5×ズーム 視野3段階切り替え式

ステージユニット： X軸 150 mm 移動

Y軸 75 mm 移動

360° 回転機構

自動着液認識： 可能

経時変化測定： 最大 60 fps